



題字 江崎 三ヰ（入居者）

発行/ 社会福祉法人 マザアス 特別養護老人ホーム マザアス東久留米 高齢者在宅サービスセンター マザアス氷川台
〒203-0004 東久留米市氷川台二丁目5-7 ☎0424-77-7261 FAX77-7500
発行責任者 高原 敏夫 編集責任者 山崎 宣子



介護保険への備え

施設長 高原 敏夫

十月から介護保険の具体的な作業が始まります。議論されてきた「社会福祉基礎構造改革」によって福祉も新しい方向へ歩みを進めようとしています。社会福祉法人マザアスも、「特別養護老人ホーム・マザアス日野」「高齢者在宅サービスセンター・マザアス多摩川苑」の開設を前にして、多忙を極めています。

ここ氷川台を考えて、昨年秋に「在宅介護支援センター」を開設し、今年は大門で高齢者のためのティーサービスセンターを七月に

開設する予定になっています。

このように考えてみると、今年は福祉にとっても、法人にとっても、大きな「変化の年」と云えるようです。

変化の年にふさわしく、法人の基本理念と運営方針の見直しを致しました。改めて全容を紹介できればと思います。「何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのようにせよ」を基本理念として、変化に対応ていきたいと思っています。

介護保険について

はじめに

ようやく地域で「介護保険」を真剣に学ぼうという気運が高まってきたためでしょうか、2月18日に当施設に入りしているボランティア約40名と共に介護保険を学ぶ機会を得ました。また、3月6日にはマザース東久留米家族会が市役所の介護保険担当課長を招いて「介護保険制度についての説明会」を開催しました。

この説明会に先立って、前もって教えて欲しいことを質問用紙に記入してもらったものを、家族会の役員から見せていただきました。この中には会員の不安が満ちているように思えました。そこで、不安を少しでも解消していただければと思いつつ話を進めることにいたします。

仕組みがわからない

質問のはじめのほうに「仕組みそのものがわからないので、質問ができない」という意見がありました。この率直な意見を裏付けるように、市の健康福祉部高齢福祉課が出した「平成10年度実態調査アンケート結果」で介護保険制度の内容認知状況をみても、一般高齢者で「あまり知らない…42.2%」、「全然知らない…22.3%」両者を合わせると6割の一般高齢者が介護保険の内容を理解できていない状態にあるということでしょうか。「介護保険については知識が浅く、理解しておりません。今後は勉強会に参加したり、資料などで知識を深めなければと認識しています」との思いは、大半の人達の今の気持ちを代表しているように思います。

制度の仕組み

この制度は、誰にでも訪れる可能性のある要介護状態を「事故」と位置づけることからスタートします。40歳以上の国民全員が保険料を負担し、そこに税金を合わせた財源によって、様々な介護サービスを提供し、社会全体で介護を必要としている人を支えていく制度です。具体的には東久留米市が保険者となり、保険料の徴収や保険料給付を行います。65歳以上の方を第1号被保険者、40歳から64歳までの人在第2号被保険者として、高齢者にも保険料の支払いを義務づけています。

いちばん異なる点

今までの制度といちばん異なるのは、利用者が自分でサービスの内容とサービス提供者を選べる点です。これは、サービスを提供する側にとっては事業者間の競争が始まる意味であります。

保険料は

月々の保険料は市によって多少異なりますが、基本は平均で2500円ということになっています。

サービスの水準をどうするかは、「東久留米市介護保険事業計画等策定委員会」で検討中で、この結論によっては料金に差が出ることになりますが、それは地方色のある介護サービスが提供されることになるわけです。

保険料さえ支払っていればすべて安心かというと、そうではありません。利用時の1割の負担で利用できる制度になっています。

このほかに、施設入所の場合には食費が自己負担となるのは、病院へ入院した時と同じです。

申請窓口は

「困ったときにどこへ相談に行ったらよいのか」ということですが、それは市役所の介護保険担当課であり、市内にできる申請を代行する窓口（指定機関）ということになります。昨年業務を開始した「在宅介護支援センター」も指定していただけると思います。

おわりに

この紙面で介護保険の全容を記すことは不可能です。ほんの基本的なことだけですが、みなさんが介護保険を理解する手助けになれば幸いです。





声の欄



マザアスでは、在宅サービスを中心に地域の高齢者に各種のサービスを利用して頂いていますが、今回はその〈マザアス氷川台〉より利用者の家族、利用者の方から日頃、感じていること、不満、要望、そしてマザアスに今後期待すること等を寄せてもらいました。

《一年間お世話になって》

鈴木 増雄

妻、謙子が自宅リハビリを初めて一年以上経ちました。車椅子と一緒に宮中に参内できる程に回復してきました。

ここまでこられたのは、ひとえにマザアスの皆様やヘルパーさん、その他大勢の方のお陰です。心から感謝致しております。

介護保険制度発足後、サービスが今までより不便にならないようご配慮頂きたい。例えば、入浴サービスがティーサービス中に（保険の枠外でも）利用できるようにして欲しい。また、ティーサービスの利用時間をもっと長く、（朝9時から夕方6時位まで）お願ひできること大変有難い。

ティーサービスの連絡表は毎日役にたっております。毎月まとめて、そのコピーを戴けると後で読み返して参考にできます。

今後の不安の一つは、介護中、私に何か突然不測の事態が起こったら二人はどうなるのかということです。



《心の等級がほしい》

長尾 きん

眩しく陽に光る残雪を眺めラジオから流れるバックグラウンドミュージックを聞くともなく耳にしげに向かっている。

在宅福祉サービス五市共同事業が完了したのを機に各市に分散、マザアスにお世話になり充実した時間を使しむ日々である。全職員の笑顔での全力投球に支えられている。人手の掛かる送迎。本人があきらめている作品にイヤな顔もせず長い間、手を差し伸べて下さる。

私がお世話になっているほとんどが感謝の一言に尽きる。これで寄稿が終われば良いが一つネックもありました。

それは、ヘルパー派遣サービスについてのことです。予定時間に訪問、予定時間に戻る。訪問人員の短期交替。これも制約があるのでしょう、中には親切な方もあります。しかし、簡単な事をお願いしてもサービスの規則と一蹴されてしまう。

福祉とは何か、ヘルパーの心とは何か。疑問が大きくなりました。私達の望むものは『心の等級』である。

ラジオもいつしかトーク番組に変わった。近くの学校からは子供達の声も聞こえる。

(ティ、入浴サービス利用者)

《心から感謝を 申しあげたいこと》

森瀬 秀徳

年度末になりました。施設長様はじめ職員の皆様に感謝を申しあげたいと思います。

私は二年前に心電図を何回とっても不整脈が出るので心不全等を防ぐために「ペースメーカー」を埋め込んでもらったのです。毎日の生活にはなにも支障がなく八年後には、また埋め替えればよいとのことでした。

ただ携帯電話等の電気機器に22cm以内に近づくと影響があるとのことでした。それに歩けないことを加えて障害者一種一級の認定を東京都から受けました。

マザアスにお世話になったのは二年前の入浴サービスからでした。以来毎回どんなにか担当の方は気を遣われたことでしょう。そのほかショートステイ、ティーサービス、搬送の方。看護の方。調理の方々に心の中で手を合わせ、お礼を申し上げます。

(ティ、入浴サービス利用者)



小倉百人一首から



絵・書 … 志賀 妙子



書 … 高野 ひろ

クラブ紹介
お散歩サークル



お散歩サークルは毎月第2第4日曜日の朝10時から11時の間に行っています。対象は入居者全員です。けれどもその方の心身の状況により多少ばらつきがあります。行き先は近所の公園、黒目川、グレゴリオの家等です。昨年はみごとなしだれ桜の咲く家の庭に入れて頂き、お花見を楽しむことが出来ました。雨の日は3階へ行ってお茶を飲みながらおしゃべりをしたり、ボールで遊んだりしたこともあります。大勢でどこかに行くのもいいけれど、少人数で静かに交流できるのも貴重なひとときだと思います。

(寮母 島本 寿美)

講 演 会

去る2月16日、成美教育文化会館で「父・丹羽文雄 介護の日々」と題し本田桂子氏の講演会をマザアス職員研修委員会で企画し、地域の方々にも大勢ご参加いただき開催しました。

本田氏はご両親と義母、3人の介護経験を実に明るく、また体験者だからこそわかる家族の戸惑いも語ってくださいました。会場からも同じように介護をされているご家族の、それぞれの思いを聞くことができて、施設職員として大変感動的な研修会となりました。



生ゴミ処理機が
活躍中です

マザアスの横庭に、生ゴミ処理機が昨年の8月より活躍中です。

この処理機は1日100kgの生ゴミが処理でき、従って当施設の調理室で発生する利用者120名分の残菜残飯等は全部この機械で処理されています。

経費削減にも効果があり、ちなみに老人ホームで発生するゴミも事業系のゴミとして扱われ、有料で処理すると、月額で約10万余円で年間約130万円の節約となります。

近隣の方より「煙が見えるがダイオキシン等の問題はないのか」との問い合わせもありますが、これは煙でなく蒸気であり「電気による温風で乾燥させる処理中に発生する湯気です」と説明しています。



今年度の主な行事予定~~~~~

- ・5/7(金)…………創立記念行事
- ・10/17(日)…………バザー
- ・11/5(金)～6(土)…秋光祭

題字

江崎ミキさんは、M31年10月5日生まれの百歳で、他人の世話を焼きまする、しっかり者です。

表紙

「春うらら」湧泉の郷 共同作品
作業を始めたのは、チューリップの芽がようやく出始めた頃。暖かく優しい春を思いながら一つ一つ、ちぎり絵の花を咲かせました。花の配置も「こうしよう、ああしよう」と悩みながら決めました。完成と共に春がやって来た!といった感じです。

編集後記

ティサービスの送迎車から見る東久留米。利用者の方と春を見つけては、楽しんでいます。これから桜が咲き、黒目川は、菜の花で彩られます。そんな景色を今から心待ちにしています。
片岡 恭子